

報道関係者の皆様へ



雲南市

Press Release

情報提供	
令和6年2月5日(月)	
担当課 (担当者)	市民環境部環境政策課 (松蔭佳子)
電話	0854-40-1033
FAX	0854-40-1039

送付文書 本状 計2枚

2/7(木) 地域ぐるみでの脱炭素経営支援体制構築モデル事業 最終報告会を開催します!

本件のポイント:各事業所の取り組み結果の共有による脱炭素社会実現に向けた推進体制の状況周知

内容

株式会社山陰合同銀行、株式会社島根銀行、しまね信用金庫および雲南市が共同提案実施者として、環境省に採択された「令和5年度地域ぐるみでの脱炭素経営支援体制構築モデル事業」の実施内容について報告します。

【最終報告会概要】

日時: 令和6年2月7日(水) 14:00~16:00

場所: 下熊谷交流センター(雲南市木次町下熊谷 1096-1)

参加者: 市民・事業者およそ60名(申し込み不要)

内容: 1. 経過説明(事務局)

2. 「支援メニュー」について

・ 導入ツールの紹介(アスエネ株式会社・e-dash株式会社)

・ 参加事業所からの報告(8事業者)

ex.) 動機、実施内容、結果、感想

・ 金融機関からの報告

3. 「人材育成」について

・ 事業説明(NPO法人ETIC.)

・ 高校生の発表

4. 各種連携団体より

5. 今後に向けて

共催: 株式会社山陰合同銀行 株式会社島根銀行 しまね信用金庫 雲南市



幸せを運ぶコウノトリと
共生するまちづくり
雲南市

<令和5年度地域ぐるみでの脱炭素経営支援体制構築モデル事業について>

本事業は、地域内の中堅・中小企業に対して脱炭素経営を普及・浸透させるために、地方公共団体と支援機関等が中心となった地域ぐるみでの脱炭素経営支援体制を構築することが目的です。

そのために下記の2点を行いました。

1.地域ぐるみでの支援体制の構築

支援体制のあり方の検討やステークホルダーの巻き込みなどを通じて、地域内の中堅・中小企業へ脱炭素経営普及と地域課題の解決の同時達成を目指した地域ぐるみでの支援体制構築。

2. 中堅・中小企業への支援メニューの拡充

地域ぐるみでの支援体制が構築されている地域における、地方公共団体および支援機関等が利用する支援コンテンツの作成や支援メニューの拡充に向けた専門機関とのマッチングに係る検討・実証。

